

働き方改革普及啓発事業【新潟県長岡市】

総事業費	1,693 千円
交付金額	467 千円

地域の実情と課題

- 人口減少や進学等を理由とする転出により労働人口が減少しており、多くの中小企業で人材不足が生じている。
- その改善のためには、多様な働き方が可能な職場環境を整備し、限られた人材を有効活用していくことや、働きやすい環境が整備された企業を積極的にPRしながら、若者の地元就職やUターン就職を進めていく必要がある。

事業の特徴

- 市と産業界が一体となって働き方改革を推進する「ながおか働き方プラス応援プロジェクト(通称:はたプラ)」を通して、女性活躍も含めた多様で柔軟な働き方ができる職場づくりを推進。
- 企業に向けた取り組みと合わせて、学生や若者に向けて市内企業の働きやすさをPRすることで、市内企業の魅力発信を行い、若者の地元就職につながる取組を展開。

事業の効果

- 企業のニーズに応じた勉強会を実施し、企業の魅力度向上に寄与することができた。勉強会への参加人数は41人で、企業間の意見交換が活発に行われた。
- 相談員の企業訪問や、就職活動イベントでの周知等によって、働き方改革の必要性に対する認識が広がり、新規賛同企業数は14社となった。
- 女性活躍等事例集を発行。市内企業の働きやすさをPRし、賛同企業に向けては優良事例を横展開を図った。

目的・目標

- 企業の働きやすい職場づくりへの取り組みを支援するとともに、WLBが実現できるまちづくりを進めることにより、長岡市で働く魅力を高め、人口減少や労働力不足の解消につなげる。
- | | | |
|----------|-------|-------|
| 《目標》 | | 《実績》 |
| ・勉強会参加人数 | 50人以上 | ⇒ 41人 |
| ・新規賛同企業数 | 10社 | ⇒ 14社 |

連携団体

- 長岡市女性活躍推進会議
 <構成機関>長岡公共職業安定所、長岡労働基準監督署、長岡地域振興局企画振興部労政課、一般社団法人日本産業カウンセラー協会 上信越支部、日本労働組合総連合会新潟県連合会中越地域協議会、長岡商工会議所、長岡技術科学大学、長岡市男女平等推進センターウィルながおかパートナー
- 新潟県

今後の課題

- 女性活躍等事例集を活用し、働き方改革や女性活躍に向けた取り組みの意識醸成等に積極的に取り組む。
- 働き方改革進捗状況調査の結果をフィードバックするとともに、課題解決が必要な企業に対しては、個別の研修会やコンサルティングのメニューにより、きめ細やかな支援をう。
- 女性活躍や外国人・障害のある方の雇用などダイバーシティ推進に先進的に取り組む企業を顕彰する制度を新設し、雇用・働き方政策の総合的な促進を図っていく。

働き方改革普及啓発事業

◆はたプラ勉強会◆

働き方改革を進めるための勉強会を4回開催

勉強会テーマ《参加人数》

- ①就活生が選ぶ「働きやすい企業とは」
～魅力的な企業PR方法～ 《13人》
- ②職場のメンタルヘルス・ハラスメント対策 《8人》
- ③10月施行 育児・介護休業法の実務対応について 《10人》
- ④建設業の働き方改革
～2024年4月施行 時間外労働上限規制の適用に向けて～ 《10人》



◆女性活躍等事例集の発行◆

女性をはじめ外国人材、障害のある方などの多様な人材が活躍する市内企業の具体的な取組をまとめた女性活躍等事例集「働き方の未来2023 輝く人材企業BOOK」の発行。学生等に向けて市内企業の働きやすさをPRし、賛同企業に向けては優良事例を横展開。

◆企業ニーズに応じた個別研修会、コンサルティング◆

- ・ハラスメント防止対策など企業ニーズに応じた個別研修会を実施(6社)
- ・ありたい企業の姿と課題の洗い出し、課題解決に向けた解決策の提案 (2社)



「働き方の未来2023 輝く人材企業BOOK」